

# 教育委員会だより

令和7年度芸術文化鑑賞事業が開催されました。

11月6日(木)、町内の園児・小学生を招待し、ジョイ・じょぐらにて芸術鑑賞会を開催しました。当日はマジックショーアクション『AKK Y THEATER(アッキーシアター)』を上演。マジシャンのアッキーさんとアシスタンントを含む3名による華やかなパフォーマンスが披露されました。トランプを使つたマジックのほか、人体切断や浮遊、入れ替わりなどの大掛かりなイリュージョンもあり、子どもたちは目を輝かせながら楽しんでいました。

さらに、会場の子どもたちも簡単なマジックに挑戦したり、選ばれた児童1名がステージに上がりアッキーさんと一緒にマジックを体験する場面もありました。会場は驚きと歓声に包まれ、元気いっぱいの声が響き渡りました。

帰り際には「すごく楽しかつた!」という声が多く聞かれ、今回の開催が子どもたちにとって忘れられない思い出となつたようです。

芸術や舞台の魅力に触ることで、感性や想像力を育む機会になりました。次年度も子どもたちに喜んでもらえるような事業を企画し、子どもたちの成長を応援していきたいと思います。

11月6日(木)、町内の園児・小学生を招待し、ジョイ・じょぐらにて芸術鑑賞会を開催しました。

小中学生20名が参加し、50冊達成者が2名、100冊達成者が1名でした。

今回唯一100冊を達成した能戸令和さんは、「100冊読むにあたつて普段読まないようなジャンルの本にも挑戦できて楽しかつた。」とのことでした。令和7年12月25日から令和8年3月31日までの期間で『冬の読書100冊チャレンジ』を実施していますので、この機会に読書に親しんでいただければと思っています。

能戸 令和さん（中学2年生）



『夏の読書100冊チャレンジ』達成者の声

北海道コンサドーレ札幌×江差町・上ノ国町連携事業  
江差町・上ノ国町連携事業  
開催！

11月22日(土)、スポーツセンターで北海道コンサドーレ札幌と江差町・上ノ国町の連携事業『バスケットボールクリニック』を開催しました。

今年度はアメリカで活躍するプロバスケットボール選手で札幌出身の松田鋼季さんを講師に迎え、町内外の小中高生を対象にトレーニングを行いました。

小中学生20名が参加し、50冊達成者が2名、100冊達成者が1名でした。

今回唯一100冊を達成した能戸令和さんは、「100冊読むにあたつて普段読まないようなジャンルの本にも挑戦できて楽しかつた。」とのことでした。令和7年12月25日から令和8年3月31日までの期間で『冬の読書100冊チャレンジ』を実施していますので、この機会に読書に親しんでいただければと思っています。

音楽を流し、英語も交えた指導は楽しく工夫され、合間には「声を出さないと連携もとれないし、拮抗したとき、苦しいときには頑張れない。みんな技術はあるので、声を出して日々の練習に取り組んでほしい。」と話し、参加者に大きな刺激を与えました。明るい人柄に子どもたちはすぐに打ち解け、会場は笑顔と活気にあふれました。



トレーニング最後の全体写真。みんな笑顔です。(左中高生 右小学生)